

令和4年度（2022年度）
ヤングケアラー実態調査

報告書

練馬区教育委員会

目 次

調査の概要	1
I 調査の背景と目的.....	1
II 調査の実施	1
III 調査の種類および概要	2
IV 集計・分析に関する留意事項	4
第1章 児童・生徒の家庭・生活状況（世話の有無別集計）	5
1-1 回答者の属性	5
1-2 児童・生徒の家庭・生活状況.....	8
1-2-1 世帯構成.....	8
1-2-2 睡眠と朝食	12
1-2-3 自分の時間	16
1-3 生活満足度.....	18
1-4 家族の世話をする児童・生徒の状況.....	20
1-4-1 世話をする対象者	20
1-4-2 家庭内で世話を担う人.....	21
1-4-3 世話の内容	22
1-4-4 世話をする理由.....	23
1-4-5 世話をする日数・時間.....	24
1-5 世話をすることによる影響と思い	26
1-5-1 世話をすることによる影響	26
1-5-2 世話をすることについて思っていること.....	27
1-5-3 周囲に助けてほしいこと	28
1-6 相談の状況.....	30
1-6-1 相談の状況	30
1-6-2 相談していない理由	32
第2章 世話の関わり方による児童・生徒の状況（世話の関わり方別 クロス集計）	34
2-1 回答者の属性	34

2-2 家族の世話をする児童・生徒の状況.....	38
2-2-1 世帯構成.....	38
2-2-2 世話をする対象者	40
2-2-3 世話の内容	42
2-2-4 世話をする理由.....	44
2-2-5 世話をする日数・時間.....	46
2-3 世話をすることによる影響と思い	48
2-3-1 世話をすることによる影響	48
2-3-2 世話をすることについて思っていること.....	50
2-3-3 周囲に助けてほしいこと	52
2-4 相談の状況.....	54
2-4-1 相談の状況	54
2-4-2 相談していない理由	58
2-5 家族の世話をしている児童・生徒の平日の生活状況	60
2-5-1 睡眠と朝食	60
2-5-2 自分の時間	62
2-6 生活満足度.....	64

第3章 世話の時間の長さによる児童・生徒の状況（世話の時間の長さ別 クロス集計）

.....	66
3-1 回答者の属性	66
3-2 家族の世話をする児童・生徒の状況.....	71
3-2-1 世話をする対象者	71
3-2-2 世帯構成.....	72
3-3 世話の内容と理由.....	74
3-3-1 世話の内容	74
3-3-2 世話をする理由	76
3-4 世話をすることによる影響と思い	78
3-4-1 世話をすることによる影響	78
3-4-2 世話をすることについて思っていること.....	80
3-4-3 周囲に助けてほしいこと	82
3-5 相談の状況.....	84
3-5-1 相談経験のある子どもの状況.....	86
3-5-2 相談していない理由	88
3-6 家族の世話をしている児童・生徒の平日の生活状況	90
3-6-1 睡眠と朝食	90

3-6-2 自分の時間	92
3-7 生活満足度.....	94
第4章 ヤングケアラー概念の認知度と自由記述.....	96
4-1 ヤングケアラー概念の認知度.....	96
4-2 家族の世話をする子どもに必要だと思うこと、してもらいたいこと	97
第5章 ヤングケアラーに関する学校調査（教員対象 単純集計）	106
5-1 属性.....	106
5-2 ヤングケアラー概念の認知度.....	107
5-3 ヤングケアラーの把握	108
5-4 教員が把握しているヤングケアラーの状況.....	109
5-5 学校で行っているヤングケアラーへの支援.....	112
5-6 教員がヤングケアラーを把握できない理由.....	116
5-7 ヤングケアラー支援に対する教員の思い	117
第6章 ふれあい月間調査（令和4年6月期）（児童・生徒調査）	120
6-1 回収状況	120
6-2 調査結果	120
第7章 ヤングケアラーの実態把握について（調査結果と考察）	122
7-1 調査の特徴.....	122
7-2 「お手伝いの範囲」と「ヤングケアラー」の分類について	123
7-3 子どもの世話の関わり方と時間の長さによる分類の評価.....	124
7-4 ヤングケアラーの実態把握	125
7-5 ヤングケアラー支援に向けて.....	126
7-6 まとめ	127
資料.....	(卷末)